

国際シンポジウム INTERPRAEVENT2026 ～気候変動下における複合自然災害とリスク管理～



環太平洋インタープリイベント協議会
環太平洋インタープリイベント2026実行委員会

近年、我が国のみならず世界的に地球温暖化の影響による集中豪雨や大型台風によって、地すべり、土石流、洪水やこれらが相まった土砂・洪水氾濫が発生し、未曾有の被害に見舞われている。また、地震や火山噴火によっても大規模かつ複合的な自然災害が頻発しており、人命や財産、生活や経済産業の基盤に対する脅威となっている。

今後も、気候変動や地震、火山噴火に伴う複合自然災害に対するリスクと隣り合わせで暮らす人びとは、これらに適応し共存していく必要があり、これまで培われた技術や経験、教訓を共有するとともに、今後の防災・減災に関する研究及び考察を深め、適切な対応策を積極的に世界へ発信していくことが極めて重要である。

このため、「気候変動下における複合自然災害とリスク管理」をテーマに、世界の技術者、研究者、行政関係者が北海道に集う「環太平洋INTERPRAEVENT2026」を開催する。

- 期 日：令和8年(2026年)10月20日(火) ～ 10月23日(金)
- 開 催 地：北海道札幌市(会場:札幌コンベンションセンター 札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1)
- 主 催 環太平洋インタープリイベント協議会、環太平洋インタープリイベント2026実行委員会
- 共 催：International Research Society INTERPRAEVENT
公益社団法人砂防学会、一般社団法人国際砂防協会
- 協 賛：(一社)全国治水砂防協会、(一財)砂防・地すべり技術センター、
(一財)砂防フロンティア整備推進機構、(一社)斜面防災対策技術協会



有珠山と洞爺湖温泉街を守る砂防施設



白金温泉と砂防施設(美瑛川)



地震後の土砂災害対策施設(日高幌内川)



十勝岳とヌッカクシ富良野川上流の砂防堰堤

テーマ 気候変動下における複合自然災害のリスク管理

日程	令和8(2026)	主なイベント	夜
	10月20日(火)	受付、開会式、基調講演	意見交換会
	10月21日(水)	口頭・ポスターセッション,コアタイム	
	10月22日(木)	口頭・ポスターセッション,コアタイム 閉会式	
	10月23日(金)	現地視察研修	

参加費用：令和7(2025)年4月のセカンドサーキュラーにてお知らせ予定です。

参加申し込み：参加事前登録用ウェブサイトは令和8(2026)年4月に開設予定です。

言語：使用する言語は英語です。

基調講演：数カ国から選ばれた講師に、各国の近年における災害の特徴及び災害対策、防災研究の方向性などについて、講演をいただきます。

トピックス：これらのセッションでは、地震、火山噴火、洪水、土石流、地すべり、雪崩などの複合自然災害を対象とし、以下の6つのトピックに大別します。

トピック1:土砂移動モニタリング、モデリング、シミュレーション

トピック2:大規模災害:現象と対策

トピック3:ハード対策:計画・設計・施工・維持管理、地域活性化、自然環境

トピック4:ソフト対策:警戒避難、ハザードマッピングと土地利用計画

トピック5:応急対応、復旧

トピック6:国土強靱化:複合自然災害リスク管理のための政策、戦略

口頭発表・ポスター発表の投稿について：

投稿用のウェブサイトは令和7(2025)年4月に開設、秋頃に投稿〆切の予定です。口頭発表あるいはポスター発表を希望することができます。

希望者は所定の期限迄にExtended abstract(A4サイズ2~5ページ:図表込み)または、Full paper(A4サイズ6~8ページ:図表込み)を投稿用のウェブサイトから、実行委員会事務局に提出し、審査を受けてください。

投稿要領、公開方法や若手研究者を対象とした表彰制度などについて、詳しくは、令和7(2025)年4月のセカンドサーキュラー以降に、ご案内する予定です。

現地視察研修：2000年の有珠山噴火や2018年の北海道胆振東部地震に伴う斜面崩壊、大規模な河道閉塞といった被災事例およびそれらの対策を視察するほか、同伴者も楽しめる美瑛の青い池や札幌市内の名所などの見学も含め、北海道の豊かな自然や歴史・文化を体感する研修を実施します。5コース程度を計画予定です。

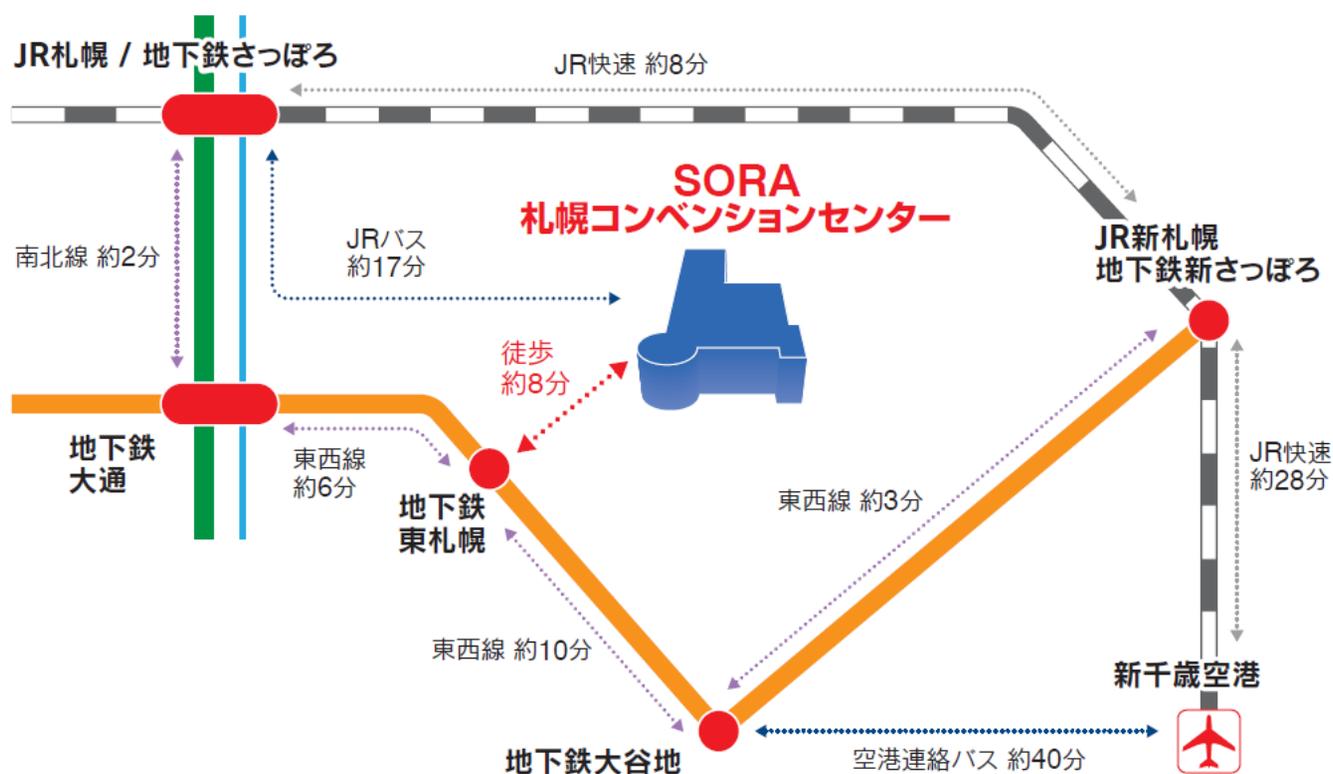
行政展示：防災関係機関による行政展示コーナーを会場内に設けます。

企業展示：防災関係企業による企業展示コーナーを会場内に設けます。

その他：本シンポジウムはCPD単位の取得対象を予定しています。

会場へのアクセス

- 東京国際空港(羽田)⇨新千歳空港(約1時間30分)
- 成田国際空港(成田)⇨新千歳空港(約1時間45分)
- 関西国際空港(関西)⇨新千歳空港(約2時間)
- 中部国際空港(名古屋)⇨新千歳空港(約1時間35分)
- 新千歳空港⇨札幌コンベンションセンター



札幌コンベンションセンターの位置を示すGoogleマップ

環太平洋インタープリバント2026実行委員会組織

実行委員会

(敬称略、五十音順)

名 誉 顧 問	鈴木 直道	北海道知事
顧 問	石川 芳治	東京農工大学名誉教授
顧 問	丸井 英明	新潟大学名誉教授、インタープリバント名誉会員
実行委員長	山田 孝	北海道大学名誉教授、(公社)砂防学会会長
副実行委員長	大野 宏之	(一社)全国治水砂防協会理事長、インタープリバント副会長
委 員	内田 太郎	筑波大学教授、インタープリバント科学技術委員会委員
同	笠井 美青	北海道大学教授
同	亀江 幸二	(一財)砂防フロンティア整備推進機構研究所長
同	空閑 健	北海道開発局建設部河川計画課長
同	國友 優	国土交通省水管理・国土保全局砂防部砂防計画課長
同	栗原 淳一	(一財)砂防・地すべり技術センター理事長
同	権田 豊	新潟大学教授
同	五味 高志	名古屋大学教授、(公社)砂防学会理事・国際部会長
同	田村 毅	国土交通省国土技術政策総合研究所土砂災害研究部長
同	瀧川 雅晴	北海道建設部土木局長
同	堤 大三	信州大学教授、(公社)砂防学会理事・編集部会長
同	水野 正樹	(国研)土木研究所土砂管理研究グループ長
同	南 哲行	(一社)斜面防災対策技術協会副会長
監 事	後藤 宏二	(一社)建設コンサルタンツ協会技術部会国土基盤技術委員会 砂防・急傾斜専門委員会委員長
監 事	松尾 新二郎	(公社)砂防学会理事・経理部会長

編集小委員会

(敬称略、五十音順) ※編集小委員長が指名する幹事会委員

委員長	五味 高志	名古屋大学	委員	佐藤 貴紀	東京農業大学
委 員	荒田 洋平	(地独)北海道立総合研究機構	同	篠原 慶規	宮崎大学
同	池田 誠	八千代エンジニアリング(株)	同	白木 克繁	東京農工大学
同	石井 靖雄	(一財)砂防・地すべり技術センター	同	田中 健貴	国土技術政策総合研究所
同	今泉 文寿	静岡大学	同	堤 大三	信州大学
同	内田 太郎	筑波大学	同	中谷 加奈	京都大学防災研究所
同	岡本 隆	(国研)森林総合研究所	同	堀田 紀文	東京大学
同	小山内 信智	(一財)砂防・地すべり技術センター	同	松岡 暁	日本工営(株)
同	笠井 美青	北海道大学	同	松原 智生	(株)建設技術研究所
同	笠原 玉青	九州大学	同	松本 一穂	岩手大学
同	影山 大輔	(国研)土木研究所	同	宮田 秀介※	京都大学
同	神山 嬢子	(国研)土木研究所	同	若原 妙子※	(公社)砂防学会
同	金澤 瑛※	国土技術政策総合研究所	同	和田 孝志	鳥取大学
同	木村 誇	愛媛大学	同	山野井 一輝	京都大学防災研究所
同	ゴメス クリストファー	神戸大学	同	Rozaqqa Noviani	ガジャマダ大学、インドネシア
同	権田 豊	新潟大学	同	Song-Yue Yang	逢甲大学、台湾
			同	Im, Sangjun	ソウル国立大学、韓国

インタープリバント2026実行委員会事務局
 住所: 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-4 (一社)国際砂防協会内
 電話: 03-6380-9044 FAX: 03-3261-6449
 E-mail: interpraevent2026@kokusaisabo.or.jp
 URL: <http://www.kokusaisabo.or.jp/interpraevent2026/index.htm>

※令和6(2024)年12月04日時点
 ※記載内容は予告なく変更する場合があります

国際シンポジウム INTERPRAEVENT2026

in Sapporo, Hokkaido

～気候変動下における複合自然災害とリスク管理～

日程

- 10月20日(火) 開会式、基調講演、
ウェルカムレセプション
10月21日(水) 口頭発表、ポスターセッション
10月22日(木) 口頭発表、ポスターセッション、閉会式
10月23日(金) 現地見学

期 日

令和8年(2026年) 10月20日(火) ～ 10月23日(金)

開催地

北海道 札幌市 (会場:札幌コンベンションセンター)

主 催 環太平洋インターイベント協議会、
環太平洋インターイベント2026実行委員会

共 催 International Research Society INTERPRAEVENT
公益社団法人砂防学会、一般社団法人国際砂防協会

協 賛 (一社)全国治水砂防協会、(一財)砂防・地すべり技術センター、
(一財)砂防フロンティア整備推進機構、(一社)斜面防災対策技術協会



INTERPRAEVENT 2026
Sapporo, Hokkaido, Japan